

令和5年度 市民意見交換会 実施結果

1 目的

帯広市議会基本条例第5条第5項の規定に基づき、議会が有している情報を市民の皆様積極的に公開し、説明責任を十分に果たすとともに、市民の皆様からいただいたご意見・ご要望を広く聴き、議会内での議論、政策形成に反映させるために開催するものです。

○ テーマ別意見交換会

市民の皆様が市政全般にわたりご意見・ご要望を述べていただける機会を設け、いただいたご意見を議会論議に反映させるため、とかちプラザにおいて常任委員会ごとの班に分かれてテーマを設け、それぞれ意見交換を行いました。

2 開催日時・参加者数

令和5年11月11日（土）13:00～14:30 とかちプラザ 4階401講習室ほか(実参加者数 21人)

	班	テーマ	延べ参加者数 (人)
テーマ別意見交換会	総務班	防災・減災について	4
	厚生班	町内会について	12
	経済文教班	学校給食について	7
	建設班	除雪について	4
		合計	27

3 意見交換会概要

全体	(1) 開会 (2) 主催者挨拶 (3) 議会情報の提供
班単位	(4) 自己紹介 (5) 委員会情報の提供 (6) テーマ別意見交換 (7) 閉会

4 市民の皆様からお寄せいただいたご意見・ご質問要旨

○ テーマ別意見交換会 (P1～P3)

5 お寄せいただいたご意見の取扱いについて

お寄せいただいたご意見は全議員で共有し、各議員がそれぞれの判断の下で議員活動に活かしていくとともに、市の担当部局にも伝えます。なお、議会に関してお寄せいただいたご意見は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。

「帯広市議会 市民意見交換会」における市民からの意見・質問要旨

項目	市民からの意見・質問要旨
1 総務班	<p>① 防災と減災の違いを教えてください。</p> <p>② おびひろ防災ガイドには、様々な情報が掲載されており素晴らしいと思うが、ページ数が多く、内容を熟知することは難しい。自宅以外でも確認できるよう、コミュニティ施設や小中学校などの公共施設に設置してはどうか。</p> <p>③ 雨水桝にごみが溜まり排水に支障が生じていることから、ごみが溜まらない設備への改修や地域住民による清掃の実施など、雨水桝の機能が十分に発揮されるような取組みを考えてほしい。</p> <p>④ 高い土地に設置されている雨水桝が見受けられ、機能を十分に発揮していないと思う。</p> <p>⑤ ドローンやAIを活用した災害対応に取り組んではどうか。</p> <p>⑥ 災害時は必ずしも指定避難所に避難しなければいけないわけではなく、状況に応じて他の指定避難所に避難することが可能と聞いた。壁に掲示できるようなマップがあれば、市内の指定避難所を確認しやすい。</p> <p>⑦ ポスター版の防災マップを作成してほしい。また、火事や停電時などに通報・問い合わせる関係機関の連絡先を記載してほしい。</p> <p>⑧ 防災上の観点から、電線に接触している街路樹が伐採されている。落ち葉の処理も負担であるため、危険な街路樹は伐採すべき。過去の市民意見交換会において、伐採後に植え替えがなされていない箇所を調査すると回答を得たが、その後の状況は。</p> <p>⑨ アスファルトには浸透性の高いものがあり、水が溜まることなく浸透するため、大雨時の排水溝の溢水を防ぐことができると思う。また、アスファルトが水を含むため、夏は涼しく、冬は暖かいなど、他にもメリットがあることから、今後、歩道等を直すときは、浸透性の高いアスファルトを採用してはどうか。</p>
その他（総務班）	<p>① 東地区に居住しているが、市役所と中央公園の落ち葉がたくさん飛んできて困る。シラカバやハンノキが原因と考えるが、これらの木は、葉だけでなく、枝も落ちるし、花粉の問題もあるので切ってほしい。代わりに、落ち葉や花粉の影響が少ないマツを植えてほしい。</p> <p>② 道路の縁石の高さについて、高いものと低いものがありバラつきが多いと感じる。統一されていないと費用も嵩むし、高齢者は高い縁石を跨ぐときに負担である。</p> <p>③ 西5条の道路は2車線だが、荷下ろしの車が停車することが多く、実質的に1車線になっていることが多くて困る。</p> <p>④ 市内で植林されている場所のうち、植林の間隔が狭すぎて木の成長に支障があると思われる場所がある。いずれ間伐するのであれば、初めから間隔を空けて植林した方が良くと思う。</p>
2 厚生班	<p>① 防犯灯の電気代をなぜ町内会で負担しなければならないのか。町内会の立場からすれば、町内会が受益者だからという誤った考えにより長年負担させられてきた。私の町内会も加入率が低下しており、加入率3割くらいの中で電気代を負担していることに非常に不満がある。</p> <p>② コロナをきっかけにこれまでよりさらに町内会の人間関係が薄れてきた。町内会への加入について、規制とまでは言わないが、帯広市としても考え方を持っても良いのではないかと。町内に住むのであれば、町内会とも何らかの関わりを持ってほしいというような働きかけを行っても良いのではないかと。</p> <p>③ 町内会の加入率はどのくらいか。</p> <p>④ リース終了後の防犯灯の維持管理はどのように行っていくのか市へ聞いても答えが返ってこなかった。どうしてここまで結論が出なかったのか。</p> <p>⑤ 市職員で町内会に加入していない人がいるが、市職員でありながら町内会に加入しないことに非常に不信感がある。どのように考えているのか。</p>

項目	市民からの意見・質問要旨
⑥	町内会に関する条例が札幌市では今年の4月に施行されている。何事も法律・根拠がなければ動かない。条例化されていれば、町内会に加入しようとなると思うのでお願いしたい。
⑦	行事に参加してもらったときに、コミュニケーションをとる中で私もできるのでやりますよとかの話ができる。この辺りを大事にしていけば、課題が少しずつ改善していくと思う。町内会は、心遣いが非常に大事だと思う。
⑧	若い人はメリットとデメリットを天秤にかけて、絶対にメリットをとる。任意団体であり拘束力もない中で町内会の加入率を上げてくださいと言われてもやれることがない。
⑨	条例も大事だが、人間と人間の接点を持つことが町内会活動の根っこだと思うので、そういった交流なくしていろんな話が出てもうまくいかないと思う。
⑩	町内会はなぜあるのかを原点に戻って議論し、若い人を入れて作り上げてほしい。町内会の必要性をわかってもらう工夫を凝らすべき。女性の力も上手に活用してほしい。
⑪	マンションのゴミステーション設置を義務化すべき。
⑫	防犯灯は町内会未加入者も恩恵を受けているのだから、町内会に防犯灯の費用相当額を支払うべきだと市が発信すべき。
⑬	30年ほど前にゴミ収集の方法が個別回収から集団回収に変わったが、その効果について検証がされていない。なんで個別回収できないのか議会でも追及してほしい。近隣の町では、今でも個別回収を行っている。行政サービスとして差がありすぎる。
⑭	今の行政は町内会に依存しすぎている。広報おびひろの配布を業者へ委託するなど町内会を頼らない姿勢が肝要だと考える。
⑮	町内会加入率が低下し、行事への参加も2・3割の人だけという中で、町内会というのは今どういう位置付けか。
その他（厚生班）	① 防犯灯も必要だが、穴ぼこの道路だけはどうにかしてほしい。
3 経済文教班	① 以前、帯広市の学校給食の食材費について調べたことがあるが、冷凍食品の仕入れ値が非常に高く、適正な価格ではないと感じる。その原因を解明し、正してほしい。
②	学校給食で使われている食材のバリエーションが少ないことが気になっている。また、冷凍食品が使われていることに不満を感じる。
③	食べ盛りの子供には給食の副菜の量が足りない。今の子供たちはお米を多く食べる生活をしていないので、主食が余り、副菜が足りなくなると考える。また、副菜が余っている場合でも公平に分けられない場合は残すこともあると聞いている。
④	物価高騰が続く中で、給食費の値上げという市の提案をどのように受け止め、議論しているのか。
⑤	義務教育の一環として学校給食が無償化されることを強く願っている。物価高騰で経済状況が悪化している家庭の増加や、未納者に何度も給食費を請求する学校側の苦労を考えると、無償化が望ましいと思う。
⑥	市全体の歳出額をみると、給食費の無償化に必要なとされる7億円程度を捻出することは可能ではないかと思う。
⑦	帯広の未来を担う子供たちの体をつくっているのは学校給食だと考える。子供たちにいいものをたくさん食べさせられるような予算の使い方をしてほしい。
⑧	学校給食を通し、地産地消や地域産業との関連などについての教育がどのように行われているのか伺いたい。
⑨	地元食材の活用やアレルギー対応、短時間での調理など、大変な工夫や努力の上で美味しい学校給食が提供されていると思う。そのような学校給食が今後も継続されるよう、議員の皆さんにチェックをお願いしたい。

項目	市民からの意見・質問要旨
4 建設班	<p>① 除雪においては行政に対する要望もあるが、市民側にも譲歩や協力する点も必要であると考えている。初雪除雪は後の除雪作業にも影響するなど大変重要であり、行政においては、天気予報などを活用して適切なタイミングでの初雪除雪に努めてほしい。</p> <p>② 朝の交通量が多いと除雪がしにくくなることなどもあるため、例えば、大雪が予報される際は企業等の始業時間を遅くしてもらい交通量を調整するなどといった、官民協働で効率的な除雪を行えるような体制を検討してみてはどうか。</p> <p>③ 敷地内の雪を道路に出している地域も見受けられる。市の除雪も重要だが、市民側がどれだけ協力するかも重要である。また、大雪が降った際には除雪に携わる職員は一晩中市民からの苦情を受けていることや、放置車両があると除雪作業時間がさらに伸びるなどといったことも聞く。そんな大変さを市民側がもっと知っていくべき。行政と市民は協働関係にあるということも含めて、市や議員はもっと周知してほしい。</p> <p>④ 国道・道道に対して市道の除雪が遅く、国や道が動かないと市は動かないのかという声が周囲に挙がっているがどうなのか。</p> <p>⑤ 排雪においてはオペレーター確保や予算的な問題もあると思うが、他都市においては多くの予算を確保したり、何センチ積もったら排雪を行うといった基準を設けているところもあるが帯広市においてはどうなのか。</p> <p>⑥ 除雪車のオペレーターの高齢化が進んでおり、技量のバラつきがあると感じている。</p> <p>⑦ 駐車場の雪を道路へ捨てている民間の集合住宅がある。以前から市に対して、マンション等の建設段階から除雪等の対策を行うよう指導してほしいと求めているが、対策されていないのはなぜか。</p> <p>⑧ 除雪業者の大変さをもっと周知してほしい。</p> <p>⑨ 雪国で暮らしていく上で市民が覚悟しなくてはいけないことなどの教育も必要である。除雪に関しての苦情件数を減らすためには、雪が全く降らない時期と同じように暮らすことができないことを理解してもらう必要もあるのではないかと。</p>